

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2016年7月21日

【会社名】 株式会社小松製作所

【英訳名】 KOMATSU LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 大橋 徹二

【本店の所在の場所】 東京都港区赤坂二丁目3番6号

【電話番号】 03(5561)2604

【事務連絡者氏名】 管理部長 堀越 健

【最寄りの連絡場所】 東京都港区赤坂二丁目3番6号

【電話番号】 03(5561)2604

【事務連絡者氏名】 管理部長 堀越 健

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社の米国における完全子会社であるコマツアメリカ株式会社は、2016年7月21日（日本時間）、両社の取締役会において、コマツアメリカ株式会社が子会社取得（Joy Global Inc.（以下「Joy Global社」といいます。）の発行済み株式の100%取得）を行うことを決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号及び第16号の2の規定に基づき、臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第16号の2に基づく開示）

(1) 子会社取得の決定に関する事項

当社及びコマツアメリカ株式会社の各取締役会において、2016年7月21日（日本時間）、取得対象子会社の取得を決定いたしました。

(2) 取得対象子会社に関する子会社取得を行う連結子会社の名称、住所及び代表者の氏名

名称	コマツアメリカ株式会社
住所	米国 イリノイ州ローリングメドウズ
代表者の氏名	会長（兼）CEO：Rodney Schrader

(3) 取得対象子会社の概要

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	Joy Global Inc.
本店の所在地	米国 ウィスコンシン州ミルウォーキー
代表者の氏名	CEO：Edward L. Doheny II
資本金の額	131百万米ドル（2015年10月30日現在）
純資産の額	1,379百万米ドル（連結純資産 2016年4月29日現在）
総資産の額	3,508百万米ドル（連結総資産 2016年4月29日現在）
事業の内容	露天掘り・坑内掘り向け鉱山機械の製造・販売・サービス

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益及び純利益

（単位：百万米ドル）

決算期	2013年10月期	2014年10月期	2015年10月期
連結売上高	5,012	3,778	3,172
連結営業利益（損失）	835	527	1,109
連結純利益（損失）	536	338	1,178

提出会社及び当該連結子会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	当社及び当該連結子会社と取得対象子会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
人的関係	当社及び当該連結子会社と取得対象子会社との間には、記載すべき人的関係はありません。
取引関係	当社及び当該連結子会社と取得対象子会社との間には、記載すべき取引関係はありません。

(4) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社は、2021年の創立100周年を見据え、そしてそれ以降も持続的な成長を目指すため3カ年(2016-2018年度)の中期経営計画「Together We Innovate GEMBA Worldwide - Growth Toward Our 100th Anniversary (2021) and Beyond -」を本年4月よりスタートしています。この中期経営計画における成長戦略の実現に向け、当社の主要事業である鉱山機械事業の体制を大幅に拡充するため、Joy Global社の買収を決定しました。

Joy Global社は鉱山機械事業で100年以上の長い歴史を有し、当社がこれまで保有していなかった超大型の露天掘り向け鉱山機械及び坑内掘り向け鉱山機械の製造・販売・サービスを行う年間売上高3,172百万米ドル(1米ドル105円換算で約3,330億円)のグローバル企業です。

当社の鉱山機械事業は、1921年の創立時から始まり、1990年代以降に競争力のある鉱山機械メーカーや代理店などの買収を積極的に行ったことで、現在の事業規模は約4,500億円にまで成長しましたが、これまで事業の対象は、鉱山における2つの採掘手法(露天掘り、坑内掘り)のうち露天掘り向けのみになり、その中でも一定の大きさを超える超大型の露天掘り向け積み込み機械はカバーしていませんでした。

現在、新興国の成長鈍化や資源価格低迷の影響を受け、鉱山機械の需要は大きく落ち込んでいますが、世界の人口増及び都市化率の上昇を背景に長期では増加し、採掘手法については、経済合理性の点から露天掘りの機械の大型化と、坑内掘りのニーズが更に高まっていく見込みです。

Joy Global社の買収により、当社が保有していない超大型の露天掘り向け鉱山機械及び坑内掘り向け鉱山機械などを新たに製品ラインアップに加えると共に、長年お客様と直接向き合い深い経験とノウハウを持つ両社の直接販売・直接サービス体制を統合し強化します。更に、品質と信頼性を重視する当社とJoy Global社のモノ作り技術を融合させるだけでなく、両社の強みである「IoT(Internet of Things)」を活かし、露天掘り及び坑内掘り向け鉱山機械を当社の鉱山管理システム上でつなげ、機械の稼働最適化、遠隔操作、無人化を進めることで、鉱山現場の安全及び生産性の大幅な向上に貢献します。当社はこれからもダントツ商品、ダントツサービス、ダントツソリューションの提供を通じて、お客様と共に全ての鉱山現場でこれまでに無かった新しい価値を創造する「イノベーション」を起こしていきます。

(5) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

Joy Global社普通株式 約2,891百万米ドル
アドバイザー費用等(概算額) 未定

(企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号に基づく開示)

(1) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金の額及び事業の内容、並びに、当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

名称	Joy Global Inc.	
住所	米国 ウィスコンシン州ミルウォーキー	
代表者の氏名	CEO: Edward L. Doheny II	
資本金の額	131百万米ドル(2015年10月30日現在)	
事業の内容	露天掘り・坑内掘り向け鉱山機械の製造・販売・サービス	
当社の所有に係る特定子会社の議決権の数	異動前	- 個
	異動後	102,180,452個(うち間接所有:102,180,452個)(注)
特定子会社の総株主等の議決権に対する割合	異動前	- %
	異動後	100%(うち間接所有:100%)

(注) 2016年7月18日現在の完全希薄化ベースの株式数を基準としております。(当社による買収に伴う株式型報酬の精算による希薄化等を反映。なお、Joy Global社の発行済み新株予約権のうち、行使価格が当社によるJoy Global社株式の買収価格を上回るものについては算入していません。)

(2) 当該異動の理由及びその年月日

異動の理由

当社が子会社とすることを決定したJoy Global社の資本金の額が、当社の資本金の額の100分の10以上に相当するため、Joy Global社が当社の子会社となった場合、当社の特定子会社に該当することとなります。

異動予定の年月日

2017年(暦年)中(予定)(Joy Global社の株主総会での承認及び関連する国での競争法上の届出、承認取得を経た上でJoy Global社の株式を取得致します。)